

法政大學第一高等學校同窓會報

編集人 黒澤玄乳 (同窓会・広報委員長)

編集人 黒澤光光 (同志会・法報文庫
発行人 大石勝康 (同窓会・会長)

発行人 大石勝康 (同上)
発行所 法政大学第一高等学

発行所 法政大学第一高等学校
印 刷 コミカミ印刷株式会社

1994年(平成6年)4月20日(水)〔発行〕第19号

(題字は小川校長筆)

本会は母校の発展を願う卒業生が相互の親睦をはかり連絡を密にし、互助の実をあげることを目的とする。



大石会長

平成六年四月、新年度を迎えて会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、世の中はまさに内外とも激変の時代、年が明けても一向に景気の上向く兆しは見られず、それどころか、米不足に拍車がかかり店頭からお米が姿を消す有様、戦時中のことを思い出すと何か背筋が寒くなる感がいたします。



写真＝上・下とも総会にて

慶び申し上げます。
昨年六月十三日に行われました同窓会総会に際しましては、三百余名にのぼる大勢のOB諸兄にご参集いただき、盛大に開催することが出来、皆様方のご協力に心から厚く御礼申し上げます。

一日も早い景気の回復を願
わずにはいられない今日この
頃でございます。

しかしこのような環境のなかにあっても我が母校は「自由と進歩」「自主自律」の校風の学校として、ますます充実し、発展いたしておりますことは、誠に喜ばしい限りでございます。

しかしこのような環境のなかにあっても我が母校は「自由と進歩」「自主自律」の校風の学校として、ますます充実し、発展いたしております。ことは、誠に喜ばしい限りでございます。

新年に発刊されました「法政大学報」の「法政大学の明日に向って」の座談会の中で、石坂悦男理事（社会学部教授）は、「これから法政大学の発展を総合化と多様化という二つのキーワードでやらると、学部間の相対的自立と連携、大学院と学部の連携、さらに中、高、大の一貫教育の発展という課題もあろうと思います。おそらくこのからの大学は、大衆化・専門化ということを、いろんなレベルで受け止めなければならぬと思います。これらの社会のある一側面とて避けられないのは、資格会への移行です。プロフェショナルという面がいま以

法政の核になろう 期待される附属校の役

一高同窓会長 大石 勝康



表して出席された我が一高の
小川校長先生は、「せっかく
附属の中、高があるのですか
ら、法政の一貫教育として、
いろいろ議論しながらやつて
いけるといいのではないか。
中、高の質を高めて、その生
徒を大学に送り込むことによ
り、大学で、学生として中心
的な役割をしつかり展開して
いく必要があるだろうと思いま

期における、総合化と多様化の問題として、法政大学附属校中・高校の存在が大きくなり一躍アップされ、「今後、附属校から来た学生たちが、法政大学全体のレベルを押し上げるような役割を担つていってほしい」という積極的なご意見もあり、学校当局も附属校としての対応策をよく考えてゆかなければならぬと思ふ。

「いずれにしても、いま社会や大学は変化の激しい時ですが、変化が大きい時期というのは、見方によつては、また大きな可能性を秘めている時だらう。」

ます。これからは量より質の時代ですから、大学の先生方にそのへんのご協力をいただいて、中、高の教育改革をしていかなければいけないと思っています」と附属校の存在を大きいにアピールされました。そして最後に石坂教授は、

数のクラス会の情報でも結構です。お寄せください()

今後も更に同窓会発展を図るべく努力いたす所存でございます。会員の皆様の深い理解とご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

二、会費の徴収による財務の安定化（このところ会費振込みの際、五千円、一万元といふ多額のご寄付を頂き、助かっております）

三、同窓会会報の定期発刊により記事も多くなっておりますが、まだまだ各クラス会などの情報が少ないのでどんなに小さくてもお手元に届くよう努力してまいります。

今後の同窓会の運営につきましては、昨年に引き続き地道に、次の諸事項の遂行を図りたいと存ります。

A black and white line drawing of three tulip flowers. The flowers are shown in a cluster, with their long, thin stems and leaves extending downwards. The petals are slightly curved, giving them a delicate appearance.

次世代をになう生徒を

一人ひとり確実に育てる

同窓会名譽会長
一中・高校長 小川 純一郎

同窓会の会員の皆さまには
日頃学校に対しまして、物
心両面にわたって多大のご援
助をたまわりまして誠に有難
うございます。心より感謝申
し上げます。

私事になりますが、校長に
就任して早いもので一年が経
過しようとしています。

学校の発展と教育の充実に



小川校長

これも男女平等雇用法等の
社会の変化の具体化のあらわ
れのひとつと思います。

また、平成4年10月に完成
いたしました「特別教室棟」
(地上四階、地下一階)もフ
ルに活用して教育効果を上げ
るべく努力しております。

皆さまご存じのよう高校
入試に關して、偏差値問題が
議論され、入試には使用しな
いということになり、東京の
私立中・高等学校協会として、
推薦入試制度を取り入れること
になり、我が校にも平成6
年度の入学者に適用しました。
学校としても、生徒の減少期
に如何に質を落とさずよい生
徒を募集し教育を進めていく
かということが問題になる時
代になりました。

向けて、微力ですが頑張って
おりますので、同窓会の皆さ
まには今後ともご支援を宜し
くお願いいたします。

平成6年度より、高等学校
の教育課程が変わりまして、
四月一日より新しい教育課程
にそつた教育を開拓するよう
になります。男子校にも時代
を反映して家庭科の授業が行
われるようになり、平成7年
度に向けて具体的な検討がな
される段階になりました。

(二面より)
せていただきました。

同3月27日・吉祥寺、第一

ホテルにて、法政一中・高校

長先生の歓送迎会をPTA・
PTA、OB会・同窓会の三

会合同で開催、80余名の方々

が参加して盛大な会となりま
した。

以上で平成4年度の事業報
告を終ります。

続いて平成5年度の事業計
画でございますが、本日のこ
の同窓会総会がメインとして
おこなわれます。

会場でございますが、本日のこ
の同窓会総会がメインとして
おこなわれます。

が参考して盛りだくさんとなりま
した。

役員、クラス委員の方々のこ
協力によりまして、このよう
に大勢の方々のご出席を賜る
ことができました。また、今
回の総会に合わせまして、会
員名簿の最新改訂版を発刊い
たしましたが、休眠会員の方々

が参考して盛りだくさんとなりま
した。

役員、クラス委員の方々のこ
協力によりまして、このよう
に大勢の方々のご出席を賜る
度の高いものとすることがで
きました。今後も引き続きこ
の作業を続ける所存でござい
ますので、皆様方のご協力を
お願い申し上げます。

一中・高校、現況報告

一中・高 矢口 五郎

自から内発性において学
ぶという力をつけること、自
分で考え、自分で判断し、自
分の責任において行動し、人
を思いやる心が持てる人間を
育てられればと、願っています。

自から内発性において学
ぶという力をつけること、自
分で考え、自分で判断し、自
分の責任において行動し、人
を思いやる心が持てる人間を
育てられればと、願っています。

教育の中心課題として、私
たちは「ひとりの生徒を、確
かな学力と豊かな人格を持っ
た、学習と生活の主体者に育
てる」と、および活気ある自
治集団をつくること」を目標
にしております。

教職員が一致協力して、教
育にあたるとともに、さらに
多方面からの協力を得て、よ
りよい学校づくりと教育内容
の充実を進めなければと考え
ております。同窓会の会員の
皆さんにもお知恵を拝借でき
ればと思いますので、宜しく
お願いいたします。

◎海外交流

A 五回目を迎えた中学生

のポクリントン夏季キャンプ
に、今年も二十二名の生徒が
参加(七月下旬より三週間)
ホームステイや野外活動を行
ない、イギリスの風土や文化
の理解等、大きな収穫を得て
います。

◎プラタナス植樹

文化祭(今年度も十月二日
三日実施予定)の別称はプラ
タナス祭ですが、数年前、枯
れてきて抜かれたままになっ
ていました。要望が強くあり、
今年度の卒業生の記念の一つ
として、中庭のもの位置に
植えられました。

グビー部(部員31名)が、豪
州、ニュージーランドに遠征
しました。現地チームと三試
合を行ない、かつ、国際試合
を観る機会に接するなど、大
きな刺激を得てきました。

同窓生の皆さんも、来校の
折りには、ぜひ見ていただき
たいと存じます。皆様のご好
意に応えて、この若木を大事
に育てて行くことを、教職員
一同、心がけて参ります。

◎高ニースキー修学旅行

以下、今年度の特徴的な状
況をお知らせします。

小川新校長のもと、学校が新
しい動きに踏み出した一年で
した。前号でお知らせした特
別教室での本格的授業が始ま
りました。入試にも新しい制度が導
入されました。(別項参照)

学旅行が、二十年振りに復活、

訳です。今年の文化祭は概ね好評で、「毎年、来ていますが、今年の作品はすばらしいものばかりです。すごいと思いました。来年も頑張って下さい」とか、「部員の皆さんのがそれぞれの持ち味を發揮しています。かなりレベルが高

HOSEIだより

一中・一高・校内情報

写真部の、普段の活動としては、各個人が、自発的に写真を撮ることになっています。また、夏休み中に、写真部旅行を行なうなどして、みんなで撮る機会も設けています。そして、一年間、撮りだめした写真を文化祭で発表している

写真部

が弱い苦しいありますた
の分、部員同士のつながりを
重視し、学年の開きなど気に

せで、みんが何良くかんば
っています。

間の顧問・CBの指導のもと
に行われるきびしい練習、夜
は反省をかねたミーティング

たのは、法政一高のいい意味での伝統、たとえば、のびのびと明るく自由に楽しんでい

いと思われる作品も数多くあります。ますますの努力を期待します」など、写真展のときにも書いていたアンケート

ソフトテニス（旧軟式テニス）は近年、世界的にも盛んになってきたスポーツです。今年十月に広島で開催される第十二回アジア競技大会から

会であります。昨年は3位という成績でした。今年は優勝できるようがんばっていきたいと思います。

Bを含め、部員一同、六大戦での優勝を誓いあいます。

春先から夏にかけて、関東大会予選、インターハイ予選、国体予選など数多くの大会が

仮装大賞などは、他校に見られないユニークな企画である。諸先輩が良い伝統を作り上げてきたのに、その良い伝



中庭の模擬店＝プラタナス祭

ヲラタス祭

ています。この合宿は六大陸での優勝を目指したもので、日程も六大陸の日程にあわせ、ベストコンディションで闘えるよう調整されます。早朝ランニング合宿は、毎

開催されます。顧問・OBの助けをかりながら、部員一同団結して、目標達成に向けがんばっていきたいと思います。

統を受け継ぐことができなくなつてきているのが気がかりである。

第46回プラタナス祭（文化祭）が平成五年十月一、三日に開催された。年々、来校者の年齢層が低くなり、女子中

高校生が多く、OBや父兄の方々の来校者数が少なくなっているように感じられるのは残念である。

れば何も言うことはない。しかし、法政の良い伝統を壊すような企画を放つておくわけにはいかない。

年間を通して、最大のイベ
ントとして、また三年生の最
後の大会となるものに六大学戦
があります。これは、東京六
大学の附属校ばかり九校が集
まり、五日間前後をかけ争う
ものです。どこの学校も他の
どんな大会よりも盛りあがりが
ます。また、多数のOBも会
場にきて応援し、伝統と伝統
がぶつかりあうすばらしい大

ブラスバンド部

現在、プラスバンド部は中

意欲的に練習に取りくんで



セアル先生とプラスバンド Club

現在、プラスバンド部は中学生と高校生によつて構成されていますが、部員数は全員で二十二名しかいません。したがつて、それぞれの曲の良さを十分表現するための理想的な楽器の編成が不可能になつてゐますが、少しでも理想的な編成に近づけるため、数人の部員は自分の希望を抑えて、不足している楽器の演奏をして います。それと同時に、現在の編成に合う選曲など、色々工夫して部員不足を補つています。

しかしながら、部員が少ないとたまへか、部員一人一人の意識が高まつていき、練習日も一日増やし、部員一同セアル先生の献身的な御指導のもと

きればと思っています。
OBの皆様、これからよろしくお

（プラスバンド部部長）
いたします。

劍道部

「面金を通して見る仲間の顔は、普段とどうしてこうも違うのか」という所に剣道と他のスポーツとの違いがある。

弁えながら自由に主張できる
雰囲気も一高剣道部の長所と
して挙げられよう。

一

ラグビー部

「みんなやるだけやつた。
悔いはありません」

「でトレーニングする。いつのまにか百%を上げている。大変な努力家をろいでですよ」（今村監督）

昨年秋の大会には出られなかつた。学期末試験に気を取られていてる間に、登録簿

久主将（三年）
を氷で冷やし
した口調だつ
相手は口本
本郷の重量F

は首の後ろ
た。わざわざ
た。

た。悔やんでも悔やみ切れないミス。今年三月、先輩たちは「オレたちの力がどうかういたつたが、おまえたちが見せてや

今年度の成績は、春季大

八〇

、切ない
試りい

「先輩たちの
分も……」を合
た。

卷之二

古り強さは本郷以上
豪迷わす 舞の海

「樂しみながら勝つラグビー 食べ止めた。
一」を目指す法政）。練習 そのじゅじせんに「粘り強
のメニュー作りから雑務を さはうちも以上」と本郷の大
で、部の運営はすべて選手 浦二雄監督も「目遣した。
に任されている。
「私が全国大会レベルを 「巨漢力士を迷わず舞の海
目指すなら、ベンチプレス フィフティーンの活躍で
百以上の筋力が必要と言 タンドも拍手を惜しまなか
かった。



意欲的に練習に取り込んでいます。年間の行事としては、入学式での演奏、新入生歓迎会によって新部員の獲得から始まり、夏の野球応援、そして夏合宿では当部活の最大目標である定期演奏会に向けての練習、そして文化祭での公演が予定されています。各行事前には、部員が一丸となつて練習に燃えています。また、夏にはセアル先生の援助から成る奨学金制度により、本校ラスバンド部員の中から毎年第一、二名が音楽技術の向上と国際交流を目的として、アメリカ、ミシガン州にあるブルーレイクミュージックキャンプに参加しております。

かのご支援をよろしくお願ひ
「面金を通して見る仲間の
顔は、普段とどうしてこうも
違うのか」という所に剣道と
他のスポーツとの違いがある。
剣道においては、試合を制
した者が必ずしも剣道を制す
るとは限らない。剣道を制し
た者はいわば精神と技術を同
時に制した者、いいかえれば
自分に打ち克つた者とでも言
えようか。やはりそんな敵し
い稽古の中から、日常の級友
ですら、なにか威厳のような
ものを感じるのではないかと
思われる。

我が一高剣道部では剣道自
体を楽しみながらも、前記し
た本来の目的である敵しさ
が四十年近い歴史の中で今な
おしつかりと受け継がれてい
る。歳が上の者は下の者をな
んとかうまくしてやりたいと、
思いやりと敵しさをもつて臨
めば下の者は上の者からどう
しても一本取りたいと思い互
いに頑張る。時にはどなられ
へトへトになるまでしごかれ、
また時には不満の声もある。
しかしこうしたことと礼儀を

弁えながら自由に主張できる
雰囲気も一高剣道部の長所と
して挙げられよう。
現在部員数は中高合わせて
約三十名。練習日は週六日と
なっている。やはり高校生の
作るチームである以上、年に
よって強くなったりまた人材
の不足を実感させられるよう
な年もあるのだが、今年は運
よく強いチームに属するよう
だ。しかしそのチームにもコー
チ不在という問題が残されて
おり、今のところOBの方に
なるべく稽古に参加してもら
い、部員も何とかその穴をう
めようとし、努力していると
ころである。

諸先輩方へ――現在剣道
部は目標を都ベスト16、五大
学戦三位入賞とし、先輩と後
輩とがとてもいい雰囲気の中
で頑張っておりますので、も
しお暇がありましたら、お氣
軽に稽古にお出かけ下さい。
最後になりましたが、諸先輩
のご活躍をご健康を心よりお
祈り申し上げます。

ラグビー部



第14回同窓会
総会は、平成5年6月13日に一高記念館で開催されました。

致で承認されました。小憩の後、会場を体育館講堂に移し、懇親会に入りました。（左写真ご参照）同会では、いつものようにあちらこちらで、恩師を囲んでの旧友との話がはずみ、次回の再会を約してお開きとなりました。

委員会総会

各期の方たちがムラなく出席され、平成4年度事業報告、同決算案、5年度事業計画案、同予算案をそれぞれ承認。つづいて5年6月13日の全員総会について説明、質疑応答が行われました。

同会には52名という過去最多の委員の方たちが出席されましたが、皆さまが同窓会へのご協力を申し出られ、会長はじめ役員一同、大変、意を強くいたしました。（黒澤）

新入会員（新卒業生）と同
志会役員との歓迎説明会が三
月十一日、小川校長先生もご
出席の上、記念館で開催され
ました。同窓会側の説明、新
員からの質疑等が行われ、
高校46期の級委員が左記のよ
うに決定しました。

新入会員と 同窓会役員 との説明会

て贈られました。

事に」と話されています。
吉田敬造先生（社会）

四十六年の永きにわたつて勤続の先生は、写真部や中学野球部の顧問を担当、PTAでも重要な仕事をされてきました。卒業生の皆さんにも、「自分も人一倍と自負してい

教職員人事移動 文責 矢口五郎（教員）退職

同 同 同 同
同 6組 同 5組
本田 今井 山本 庄司
智 康人 敏郎 賢一

A black and white group photograph of about 20 individuals, primarily men in dark suits and ties, seated at round tables covered with white cloths. They are arranged in two rows, with some people standing behind the front row. The setting appears to be a formal event or meeting in a large hall.

附屬校同窓會
役員懇親會

今回で9回目を迎えた法政大学附属高校同窓会役員の銀親会が一高の当番で2月19日に開催され、各校合計で23名の方たちが出席されました。席上、各校会長から現況報

中村 努先生 早稲田大学卒
佐見由紀子先生 早稲田大学卒
養護

同窓会の皆様からの年会費お振込みは、5年度も順調に推移しております。心からお礼申し上げます。2月末現在の状況は左記の通りです。

お振込会員数 五〇人

年会費合計額 一、七五〇、〇〇〇円

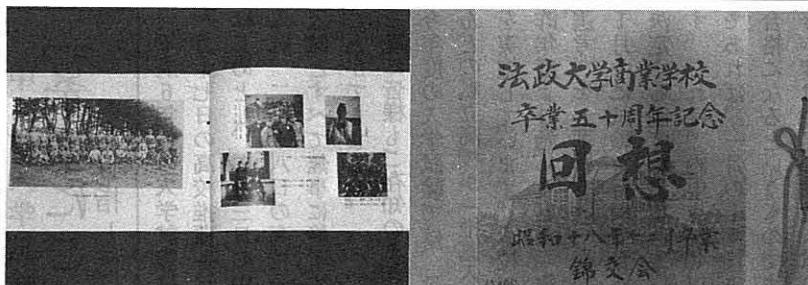
今年度もよろしくお願
い申し上げます。

保健室の浜本恵美子さんが工学部に主任として異動され、作業員の田中茂二さんは、今回定年退職されました。

職員人事

'94 同窓会クラス委員総会 開催のお知らせ

- ◎日 時：平成6年6月8日(水) 6:30 P.M.より
(夕食用意します)
◎場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)
JR・地下鉄とも市ヶ谷駅より3分
◎会 費：3,000円 議題等は後日お知らせいたします。



(50年後にできた素晴らしい卒業アルバム)



轟木先生還暦
お祝いゴルフコンペ
野球部OBが開催
大石会長

一高の轟木幸生先生の還暦をお祝いして、野球部のOB会がゴルフコンペ(平成5年11月16日、スプリングフィールズGCにて)を開催しました。田渕幸一氏も出席されました。田渕幸一氏も出席されましたが、逆転サヨナラホームランが出すに位だったようです。

【写真は前列、田渕氏と】

法政一高同窓会・平成4年度収支決算書

(平成4年4月1日～5年3月31日)

会計監査 片庭伸一
平成5年6月13日

収入の部 (単位 円)				
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
繰越金	2,663,966	2,663,966	0	
会費	2,575,000	3,489,652	△914,652	
(イ) 入会金	891,000	891,000	0	3千円×297名
(ロ) 一般会費	594,000	594,000	0	0.2千円×297名
(ハ) 年会費	1,000,000	1,887,000	△887,000	会員943名より
(二) その他会費	90,000	24,000	66,000	委員負担金
雑収入	30,000	93,652	△63,652	預金利息等
繰入金	0	0	0	
計	5,268,966	6,153,618	△884,652	

支出の部 (単位 円)				
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
経常費	1,563,000	998,930	564,070	
(イ) 学校協力費	218,000	155,633	62,367	卒業生贈り物等
(ロ) 会議費	500,000	375,647	124,353	7回開催
(ハ) 組織活動費	200,000	0	200,000	
(ニ) 印刷費	50,000	0	50,000	諸会合通知状等
(ホ) 通信費	200,000	84,307	115,693	〃
(ヘ) 人件費	345,000	345,000	0	事務局員謝礼(年額)
(ト) 事務用品費	20,000	4,944	15,056	
(チ) 雑費	30,000	33,399	△3,399	事務長賃別他
事業費	1,650,000	219,651	1,430,349	
(イ) 会報発行費	1,500,000	0	1,500,000	会報発行費年度に
(ロ) 総会費	150,000	219,651	△69,651	委員総会開催費
予備費	100,000	120,474	△20,474	特別教室棟記念品
予備費	100,000	120,474	△20,474	「航空写真」
小計	3,313,000	1,339,055	1,973,945	
次年度繰越金	1,955,966	4,814,563	△2,858,597	
合計	5,268,966	6,153,618	△884,652	

平成5年度収支予算書(案)

収入の部 (単位 円)		
科 目	予 算 額	内 訳
繰越金	4,814,563	
会費	3,445,000	新入会員予定279名と既会員分他
雑収入	50,000	現金利息、その他
繰入金	300,000	
計	8,609,563	

支出の部 (単位 円)		
科 目	予 算 額	内 訳
経常費	1,615,000	
事業費	3,300,000	会報発行、他 4, 5年度分
予備費	300,000	
小計	5,215,000	
次年度繰越金	3,394,563	
合計	8,609,563	

卒業後、50年を記念して 『回想・写真・文集』を作成

商業四期(一九四三年卒)の皆さん

終戦から早や半世紀。顧みれば我々四期生は第二次世界大戦の真只中の昭和十八年十二月に繰上げ卒業であった。

戦争時の年とて卒業アルバムも四期生からは無くなり、学業半ばで予科練へ志願し専い命を失った学友もあり、慌ただしく戦争へと駆り出される様に、学窓から戦時体制の中へと更に突入して行った。そして疎開・空襲・爆撃・焼き出され等を経て、敗戦・復興

へと目まぐるしい時を乗り越え、我武者羅(がむしゃら)に生きて来た様に思う。

戦後の二十二年八月に第一回のクラス会を開催してから今回迄數十回と回を重ねて、昨年暮の同窓会で翌年に卒業五十周年を迎えるに当たり、

今回迄數十回と回を重ねて、昨年暮の同窓会で翌年に卒業五十周年を迎えるに当たり、

アーバム回想文集を発刊しよ

うとの議が持ち上り、昨年一月に編集委員会が発足、錦交会員の保有する写真の提供と回文の寄稿を呼び掛け前後五回の委員会協議を経て漸く昨年十月に完成、十一月二十日開催の五十周年記念同窓会にて母校・恩師・先輩・物故された方々の御遺族の方への贈呈が決議された次第です。

我が母校へ我々の青春時代の軌跡が回想として残せたのは、戦争で失った学友達、幽明境を異にした恩師・親友達は、戦争で失った学友達、幽明境を異にした恩師・親友達のお蔭であると思います。謹んで御冥福をお祈り申し上げる次第です。

(錦交会幹事 岡本・黒塚)



編集で一番苦労したのは古い赤茶けた写真と先輩から持った貴重なアルバムから写真の整理とアルバム化が果して出来るのかという事でした。が、関係者の御尽力で素晴らしい回想アルバムが完成、相手一同胸を撫でおろしました。我が母校へ我々の青春時代の軌跡が回想として残せたのは、戦争で失った学友達、幽明境を異にした恩師・親友達のお蔭であると思います。謹んで御冥福をお祈り申し上げる次第です。

（高・3期卒会）

高校3期卒の会
同クラス会が5年
7月10日に箱根湯本の「ホテルおくゆもと」で開催されました。3期ではここ数年、恒例となり出席者も少しずつ増えて旧交を温めております。

同日は寺本先生をお招きして58名の同期生が、例によつて朝まで話に花を咲かせました。



表1 平成6年度 中・高入試状況

	募集定員	志願者数	合格者数
中	108名	876名	192名
高	162名	推奨入試 33名 一般入試 A,Cコース 147名 B,特コース 349名 計 529名	33名 39名 137名 209名

表2 法政大学学部別進学者数(平成6年3月卒業生)

	学部・学科	1部	2部	計
法政	法律	29 18	47 5	8 13 60
文	哲 日本 英 史 地 教	4 6 5 2 5 1	— 1 1 — — 0	— 2 2 — — 24
	計	222	33	255
	推薦率	79.6%	11.8%	91.45

十二日、高校の体育館講堂で行われ二七九名の方が卒立つと同時に、同窓会に入会されました。ご卒業おめでとうございます。同窓会一同心から入会を歓迎いたします。

なお、今後、皆さんの住所などを把握していただく級委員の方には、委員総会に出席していたとき、同窓会の運営にご協力下さるようお願いいたします。

〔写真は高校卒業式（上）と中学卒業式（同19日）〕

新入会 279名の方が

歓迎！

「希望にこたえる一高」 を目指して 入試委員会代表 小林邦久

平成6年度の入学試験は、一月十七日の高校推奨入試をはじめとし、二月三日の中学入試、二月十八日の高校一般入試とすべて無事に終了することができました。

既に皆様もご存知のように、

今年度の入学試験では、ほと

んどの私立高校が「推奨入試」

を実施しています。本校でも

昨年度より始めました「書類

選考」を「推薦入試」と改め、

1月中に試験を行って合格を

決定する制度を実施していま

す。これは、内申点が40以上

であれば、一月の十八日には

合格になるというものです。

今年度は33名の推薦入試合格

者がありました。（表1）

この推薦入試による実質的

な試験日の前倒しや受験校の

絞り込みにより、一般入試の

方は志願者数がかなり減少し

ています。しかし、こうした

受験傾向はあるものの、本校

を第一希望で受験して合格す

る層も厚くなってきたといえ

ます。このような受験生は、

「法政」の良き伝統を理解し、

希望して受験していることが

うかがえます。

これもひとえに、同窓生の

皆様によつて築かれた実績が

反映されているものだと確信

これがまた、同窓生の希望によつて築かれた実績が反映されているものだと確信

これから受験制度を考えていく上で、「法政の良さ」をアピールすることも含めて

(一) 会員の方で、住所、勤務先、お名前などの変更があつた場合には必ずハガキ、お手紙、またはFAX（0422-21-4633・直村あて）でお願いいたします。

(二) 同窓会の役員としてお手伝いいただける方を募集しております。(一)と同じ方法でご連絡下さい。

(三) 同窓会名簿、まだ在庫があります。送料とも四千円です。ご購入下さい。

(四) 法政大学校友会に入会ご希望（継続の方も）の方は

活動しなければなりません。そのためには、全校教職員が一丸となって努力すると共に、同窓生皆様のお力添えが大変な活躍源になることと思われます。どうか先輩諸兄には、よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願いいたします。

雪が二月に降ったり、お米が店頭から姿を消すことは、毎年も変化しますが、特に不況についても早く変わらなければなりません。そこで、今年も変化が大きい時代から「選ばれる」時代に変わって来たと言われています。母校でも中高一貫から、さらに大学へと伸びていくため、体制づくりに努力されている様子が、高一貫から、さらには大学へと伸びていくため、体制づくりに努力されている様子が、校長先生のお話からもうかがえます▼今年度からは入試の形式も変わり、法政で大学まで学ばせたいという父母の希望も、かなり強まっていることがあります▼このお気持ちにお応えするには、学校側のご努力に対して、我々同窓生もいろいろな面から支援活動をすべきだと思います。母校の発展を支えましょう。

〔写真は高校卒業式（上）と中学卒業式（同19日）〕

直接校友会へ年会費（三千円）をお振込下さい。

〔黒澤〕

今号から会報の版形をA4判に変更しました。紙面をさらに活気あるものとするために、ぜひ皆様のご投稿をお願いいたします。

記録集後編

25年ぶりの大

雪が二月に降つたり、お米が店

頭から姿を消し